



# 広報 常陸大宮

2022  
**4**  
No.211



※画像はイメージです。色・デザイン等については実際の建物と異なる場合があります。

子育て  
しやすい  
まちの実現

学力向上に  
コミットする  
教育の推進



観光を  
軸とした  
地域振興

新・総合計画  
**始動**

## 主な内容

- P2~3 新しい総合計画が始まります
- P4~7 令和4年度当初予算
- P16~17 オリンピアン交流体験会
- P18 常陸大宮大賞・観光大使決定

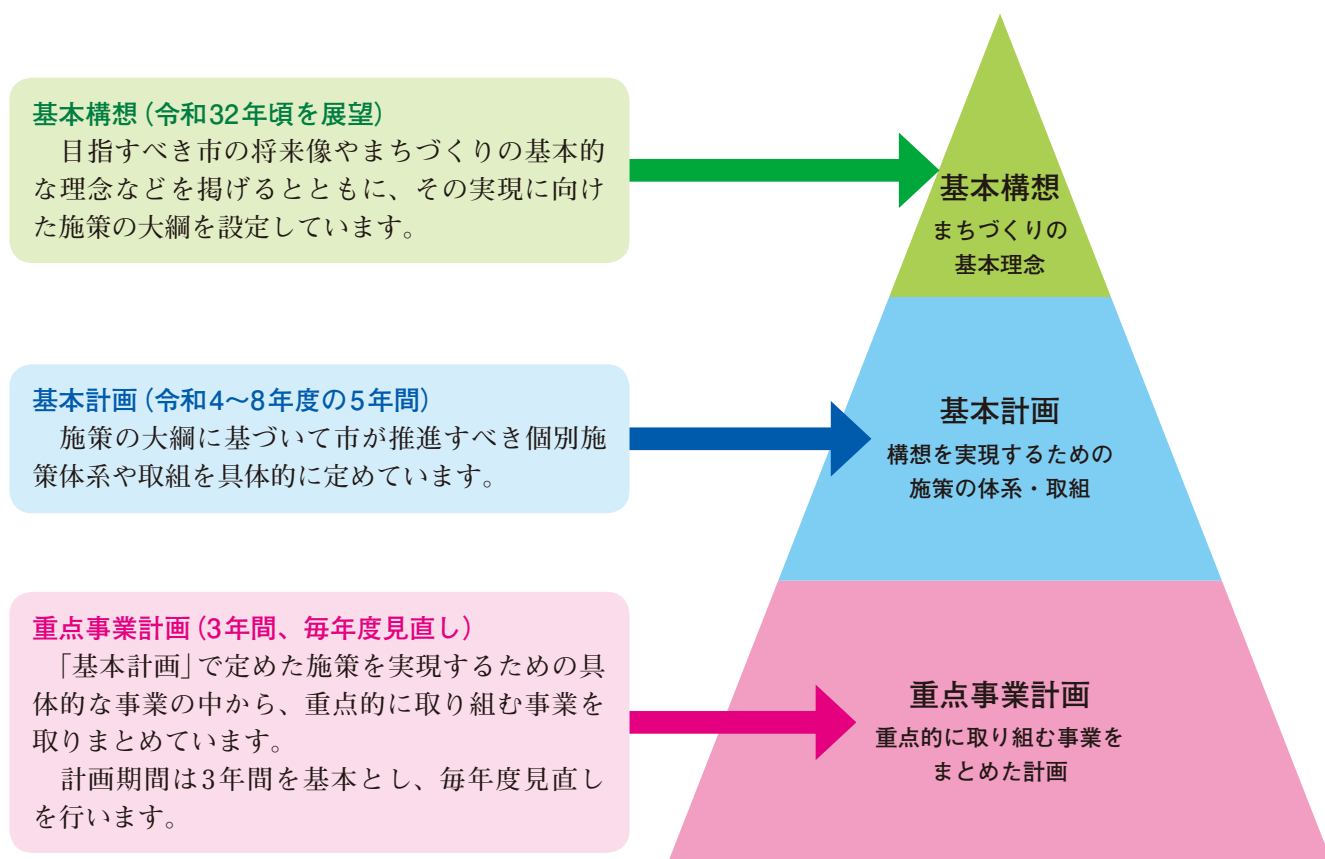
# 新しい総合計画がはじまります

市では、総合計画「ひたちおおみや未来創造ビジョン」の基本構想を改訂し、また本年度を初年度とする総合計画基本計画（ひたちおおみや未来創造アクションプラン）を策定しました。

総合計画は、市政運営の指針となり、また、各分野のまちづくりを進めるうえでの最上位の計画としての役割を果たすものです。

## <計画の構成>

総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「重点事業計画」により構成されます。



## <市の将来像>

「人が輝き 安心・快適で 活力と誇りあふれるまち」

一人ひとりが自分らしく輝き、誰もが安心して快適に暮らせ、いつまでも活力にあふれ、誇りを持ち続けることができるまちを目指します。

「市の将来像」に掲げるまちの実現に向けて、市民・企業・地域・行政というそれぞれのまちづくりの主体が一体となって協働し、「ふるさと常陸大宮」を次の世代、そして未来へとつないでいくまちづくりを進めます。

## <施策の大綱 (分野別の施策の枠組み)>

- 1 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち (子ども子育て・教育・生涯学習)
- 2 だれもが安心して暮らせるまち (医療・福祉・防災)
- 3 自然と調和した快適で安全なまち (土地利用・社会基盤・環境・安全対策)
- 4 みんなでつくる協働のまち (自治・交流・連携)
- 5 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち (産業・観光)



## <基本計画>

新たに策定した基本計画では、人口減少対策を最重要課題として捉え、計画期間において、重点的・優先的かつ施策体系の枠組みを超えて、全庁横断的に進める政策プロジェクトとして「人口流出を防ぐダム（政策）の構築と実践」を掲げ、次の3つの戦略を推進します。

# 政策プロジェクト「人口流出を防ぐダム（政策）の構築と実践」

## 戦略1 常陸大宮市に「住みたい」～魅力あるまちづくり～

子育て世代をはじめ、全ての市民が暮らしやすく、住み続けたいと思える、コンパクトで便利なまちづくりを進めるとともに、移住・定住の地として本市が選ばれるための取組を推進します。

事業例：常陸大宮駅周辺整備事業の推進、子育て支援住宅の整備 など



## 戦略2 常陸大宮市で「育てたい」～子育て支援と教育の充実～

子ども達が健全に成長し、勉強やスポーツに親しみ、幸せで将来に夢を持てるように、教育環境の充実を図るとともに、子育て中の保護者に係る経済的支援や、仕事と子育てを両立するための支援などの子育てサポートの取組を推進します。

事業例：こどもセンターの設置、学童保育の充実、教育環境の充実 など



## 戦略3 常陸大宮市に「来たい」～新たな魅力の創出と磨き上げ～

本市には「那珂川」・「久慈川」の二大河川や本市北部に広がる美しい里山風景などの豊かな自然をはじめ、積み重ねてきた歴史や伝統文化など、多くの魅力を有しています。これらの魅力や地域資源を生かし、産業や観光の振興、交流人口や関係人口の創出・拡大のための取組を推進します。

事業例：観光資源の磨き上げ、歴史や伝統文化など地域資源を生かした産業・観光振興 など



■問い合わせ■ 企画政策課 企画政策グループ ☎52-1111(内線309)

## 令和4年度当初予算

# 一般会計235億6,000万円 人口減少・少子化対策に重点

令和4年度一般会計当初予算は、本格化する常陸大宮駅周辺整備事業や大宮運動公園市民球場改修工事のほか新型コロナウイルスワクチン接種に係る経費などを計上し、前年度比6億6,000万円増(2.9%増)の235億6,000万円となりました。

令和4年度当初予算では、新たな総合計画基本計画のスタートに合わせ、本市の最重要課題である「人口減少・少子化対策」に重点を置いて編成しました。「若者・女性が住みやすく、子育てしやすいまちの実現」、「学力向上にコミットする教育の推進」、「観光を軸とした地域振興」を重点政策の3つの柱(※)として設定し、これらの目的達成に向けた予算を重点的に配分しました。

そのほか会計別予算額として、特別会計では、合計で107億3,960万円(前年度比2.0%増)、上水道事業会計では、22億8,920万円(前年度比3.9%減)、下水道事業会計では、24億6,050万円(前年度比3.0%増)となり、全会計予算の総額では、390億4,930万円(前年度比2.2%増)となりました。

(※)重点政策の3つの柱については6、7ページに掲載

### ■会計別予算額

(単位：千円、%)

会計名		令和4年度	令和3年度	増減額	増減率
一	般 会 計	23,560,000	22,900,000	660,000	2.9
特	別 会 計	10,739,600	10,532,200	207,400	2.0
国民健康保険 特別会計	事業勘定	4,551,000	4,471,000	80,000	1.8
	診療施設勘定	183,000	189,000	△6,000	△3.2
公	営 墓 地 特 別 会 計	25,600	25,500	100	0.4
介	護 保 険 特 別 会 計	5,186,000	5,092,000	94,000	1.8
戸	別 浄 化 槽 整 備 事 業 特 別 会 計	60,000	44,000	16,000	36.4
温	泉 事 業 特 別 会 計	139,000	111,700	27,300	24.4
後	期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	595,000	599,000	△4,000	△0.7
上 水 道 事 業 会 計	収益的支出	1,273,900	1,286,800	△12,900	△1.0
	資本的支出	1,015,300	1,094,900	△79,600	△7.3
下 水 道 事 業 会 計	収益的支出	1,145,700	1,119,000	26,700	2.4
	資本的支出	1,314,800	1,269,300	45,500	3.6
合 計		39,049,300	38,202,200	847,100	2.2

表中の△はマイナスを表しています。



令和4年度当初予算内容の詳細は市ホームページに掲載しています



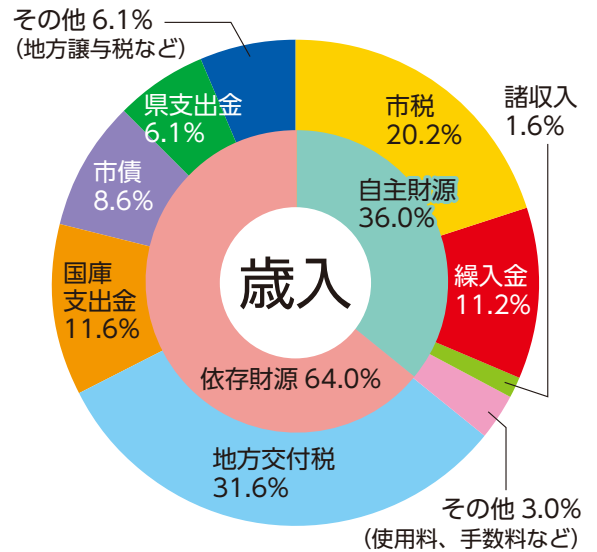
## 一般会計【歳入】

### 歳入予算財源別内訳

(単位：千円)

科 目	令和4年度	令和3年度	増減額
自主財源			
市 税	4,762,044	4,677,037	85,007
繰 入 金	2,627,892	2,169,346	458,546
諸 収 入	367,303	363,343	3,960
その他※1	701,831	733,400	△ 31,569
計	8,459,070	7,943,126	515,944
依存財源			
地方交付税	7,450,000	7,050,000	400,000
国庫支出金	2,725,430	2,407,445	317,985
市 債	2,033,500	2,804,200	△ 770,700
県 支 出 金	1,444,238	1,398,203	46,035
その他※2	1,447,762	1,297,026	150,736
計	15,100,930	14,956,874	144,056

※1 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金  
 ※2 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

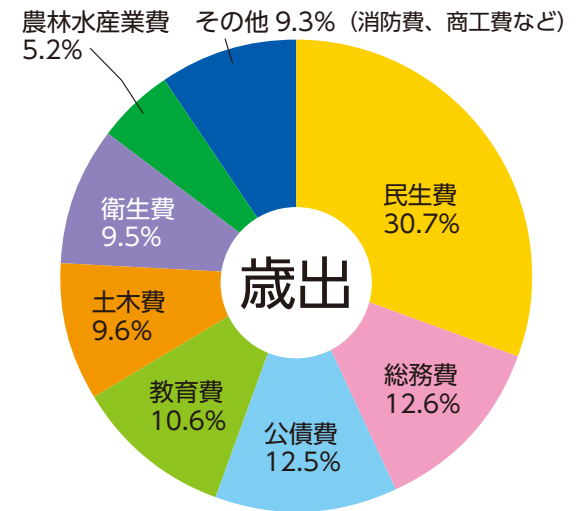


## 一般会計【歳出】

### 歳出予算科目別内訳

(単位：千円)

科 目	令和4年度	令和3年度	増減額
1. 議 会 費	183,961	189,611	△ 5,650
2. 総 務 費	2,971,658	3,018,096	△ 46,438
3. 民 生 費	7,243,179	6,978,880	264,299
4. 衛 生 費	2,228,868	1,974,525	254,343
5. 労 働 費	9,896	9,762	134
6. 農林水産業費	1,232,319	1,280,848	△ 48,529
7. 商 工 費	648,108	481,132	166,976
8. 土 木 費	2,259,829	2,311,231	△ 51,402
9. 消 防 費	1,101,153	1,453,955	△ 352,802
10. 教 育 費	2,499,712	2,420,854	78,858
11. 災害復旧費	1	1	0
12. 公 債 費	2,942,490	2,753,066	189,424
13. 諸 支 出 金	218,826	8,039	210,787
14. 予 備 費	20,000	20,000	0
合 計	23,560,000	22,900,000	660,000



#### [用語解説]

- 総務費……………戸籍管理、税金の徴収や選挙など市役所の全般的な事務にかかるお金
- 民生費……………高齢者や障がい者、児童などの福祉全般にかかるお金
- 衛生費……………予防接種や健康診査、ごみ処理などにかかるお金
- 農林水産業費…農業や畜産業、林業などの振興にかかるお金
- 商工費……………商工業の振興、観光振興などにかかるお金
- 土木費……………道路、河川、公園、市営住宅などの整備・管理にかかるお金
- 消防費……………消防・救急活動、災害対策などにかかるお金
- 教育費……………小・中学校、公民館、図書館など教育全般にかかるお金
- 公債費……………市が借りたお金の返済金

## 当初予算 一般会計

市民1人  
あたりの予算

588,764円  
(564,178円)

1世帯  
あたりの予算

1,338,180円  
(1,302,913円)

令和4年1月1日現在  
住基人口 40,016人  
世帯数 17,606世帯  
( )内は前年度金額

# 令和4年度重点政策～3つの柱～

令和4年度は新たな「総合計画基本計画」のスタートと合わせ、市の最重要課題「人口減少・少子化対策」に重点をおいた政策を展開していきます。

- I 若者・女性が住みやすく、子育てしやすいまちの実現
- II 学力向上にコミットする教育の推進
- III 観光を軸とした地域振興

## 重点政策 I 若者・女性が住みやすく、子育てしやすいまちの実現

駅周辺整備をきっかけとして、若者や女性、子育て世帯が居住したくなるコンパクトシティとして完成されたまちを目指すとともに、子育てにおける様々な負担を軽減した「ローコスト生活」を実現し、子育てしやすいまちの実現に向けた施策を展開します。

事業名	事業の概要	予算事業費 (単位：千円)
常陸大宮駅周辺整備事業	令和4年度事業の計画として、駅周辺道路の用地買収及び道路整備のほか、東西駅前広場や東西自由通路・駅舎等の実施設計を行う。	657,427
こどもセンター 運営事業 <b>NEW</b>	総合保健福祉センター「かがやき」2階に「こどもセンター」を新設し、子育ての相談・支援が必要な家庭や発達の気になる子供に対し、「乳幼児期」から「児童期・青春期」にわたる総合的な相談や個別支援を行う。	83,733
不妊治療・ 不育症検査助成事業 <b>拡充</b>	不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、特定不妊治療等の自己負担額の全額助成及び保険適用外の不育症検査費用の助成(上限150千円)を行う。	11,591
ショッピングセンター ピサー口 子ども広場整備事業 <b>NEW</b>	雨天時でも利用できる「子ども広場」を整備し、子育て環境の充実と施設利用者の誘客により地域経済の活性化を推進する。(令和4年度は、子ども広場整備に伴うフロアの改修工事を実施)	42,591
「定住促進のための 住宅取得奨励金」の拡充 (水道加入金助成分加算) <b>拡充</b>	「定住促進のための住宅取得奨励金」に水道加入金の一部を加算して助成することにより、市内に住宅を建設又は購入する子育て世帯等の住宅取得を支援し、定住促進を図る。	64,600



## 重点政策Ⅱ

## 学力向上にコミットする教育の推進

高い学力は子供たちの将来における選択肢を大きく広げます。本市が掲げる「郷育立市」の根幹である教育について、質の向上を図るとともに、子供たちの学力や学習意欲を伸ばす機会を提供し、学力向上を重視した教育施策を展開します。

事業名	事業の概要	予算事業費 (単位：千円)
「確かな学力」育成プロジェクト事業 <b>NEW</b>	児童生徒の適性を分析する学級満足度調査、標準学力検査等を導入し、教職員の指導力を育成することで学力向上を図る。また、児童生徒の学習進度に合わせて学べる環境整備と塾等の無い地域との格差を解消するため学習動画を導入する。	10,598
学習支援ドリルソフト活用事業	GIGAスクール構想により導入したタブレット型パソコンを活用した学習支援のドリルソフトにより、児童生徒一人ひとりに合った、より効果的な学習指導を行う。	32,920
ひたまる読書活動推進事業	小中学生の読書の習慣化を図り、表現力を養うため、学校図書館専任職員を配置し、学校図書館の充実を図る。	2,944
中学生海外研修事業	人材育成の一環として、国際的視野を広めるとともに国際感覚を身につけるため、中学3年生を対象に海外研修を実施する。	33,989
小中学校照明LED化改修事業 <b>NEW</b>	小中学校校舎・体育館等照明のLED化改修のための工事の設計を行う。	12,893

## 重点政策Ⅲ

## 観光を軸とした地域振興

市内にはよい観光地が多くありますが、ありのままでは集客はできません。地域にある施設、自然、食、文化財など、地域の資源を活用して観光資源化を図り、誘客を促進することで地域経済を活性化するとともに、地域の皆様と地域の魅力を作り上げ、地域振興につながる施策を展開します。

事業名	事業の概要	予算事業費 (単位：千円)
「道の駅常陸大宮」遊具設置工事 <b>拡充</b>	道の駅常陸大宮(かわプラザ)の屋外広場に大型遊具や三輪車コースを整備し、新たな交流人口の拡大と施設の利用促進を図る。	32,439
御前山・那珂川観光強化事業	城里町との広域連携事業として、御前山や那珂川などの観光資源を活用し、観光誘客を図る。	3,965
団体旅行誘致促進事業	市が指定するツアー並びに地域資源を訪れる団体旅行及び学生合宿に対し、その一部を補助する。	2,000
友好都市交流事業	友好都市協定を締結している秋田県大館市及び宮城県蔵王町と各種交流事業等を推進する。市内団体が行う交流事業に対する助成のほか、教育交流やイベント相互参加による観光PRなどを実施する。	5,549
大宮運動公園市民球場改修事業(全面人工芝化) <b>NEW</b>	市民球場を全面人工芝化することで、県内野球施設との差別化を図り、大会誘致や多目的利用を可能とし利用促進を図る。	309,910





# 常陸大宮駅西交流拠点「あたらしい公園」ができます！

常陸大宮駅西交流拠点は、若者世代や子育て世代が住み続けたいと思うような魅力ある街並みや、子供を安心して育てる環境を実現するため、駅西側の市有地において、2025年度の完成に向けて整備を進めます。

## イメージ図

### ■全体イメージ

新駅舎や駅前広場と連携しながら、一体的な景観形成を図ります。



### ■交流拠点・遊具広場イメージ

カフェ機能を備えた交流施設、遊具広場、多目的に活用できる芝生広場が一体的に整備され、互いに連携しながら利用できる、利便性の高い環境を整備します。



## 整備コンセプト

### 1. にぎわいの創出

～みんなが集まる、子育て支援や多世代交流の場～

- ・みんなが楽しく過ごせ、心地よいと思える公園空間
- ・駅前という立地を生かしたにぎわいの創出
- ・多目的に利用できる広場
- ・さまざまな交流が生まれる場所

### 2. インクルーシブ・パーク

～誰もが一緒に楽しく過ごせる場～

- ・障がいを抱える人もそうでない人も、誰もが分け隔てなく楽しめる場
- ・一緒に遊ぶ中で、様々な人々が関わり合いながら、理解し合える、共に生きるこころを育む「共生社会」のハブとなる場

※インクルーシブとは日本語で「包み込むような・包括的な」という意味です。

英語で「除外 (Exclusion)」の対義語である「含める・一体 (Inclusion)」が語源で、誰も排除しない社会を目指す考え方をいいます。

### 3. 防災機能の充実

～いざという時、さまざまな役割を担う場～

- ・地域住民の一時避難場所や災害時の活動拠点として、防災機能を備えた公園
- ・災害時に列車が停止した場合を想定し、利用者が一時滞在できる施設
- ・防災訓練などを通じ、防災に対する啓発を促す場



公園づくりワークショップや社会実験、各種委員会などで出された意見をもとに、公園全体の整備イメージを作成しました。

なお、イメージ図は現時点で想定される導入施設を具体化したものであり、今後実施設計などで変更となる場合があります。





常陸大宮市

# こども センター

令和4年4月

## 開設！

## こどもセンターって？

市内在中の0歳から18歳までのお子さんや  
その家庭をサポートするところです。

安心して子育てができるよう、お子さんが社会に出るまで、  
全ての相談を受け付けておりますのでお気軽にご相談ください。

## どんな相談ができるの？

- ♥ 家族には言えないけど話を聞いてほしい
- ♥ 誰に相談していいのかわからないとき
- ♥ ことばや発達の相談
- ♥ 子育てに関する不安や心配
- ♥ 入園や入学の相談
- ♥ 就労についての相談

■問い合わせ■ 常陸大宮市こどもセンター 8:30~17:15(土日祝日除く) ☎0295-55-8873

■場 所■ 常陸大宮市北町388-2 総合保健福祉センター「かがやき」2階



## 2/25 寺門由紀さんワークショップ

緒川小学校5・6年生を対象に、市内在住のアーティストで、常陸大宮大使寺門由紀さんを講師に招き、絵画のワークショップを開催しました。寺門さんからパステルを使った絵の描き方を教わった子供たちは、楽しそうに制作に取り組んでいました。

個人作品のほか、全員で満開の桜の絵を制作し、緒川総合センターに展示しました。

展示会場では、「パステルの淡い感じがステキだった」「子供たちの思いが込められていて素敵な世界が描かれていた」などの多くの感想が寄せられました。



▲描き方をていねいに説明する寺門さん

## 3/4 「水辺に親しむ野外体験学習」 標語コンクール表彰式

茨城県内水面漁業協同組合連合会が主催する令和3年度「水辺に親しむ野外体験学習」標語コンクール表彰式が大賀小学校で執り行われました。

体験学習を通じ川や湖沼の大切さや適正な利用に関する知識の啓発を行うことにより、内水面漁業の健全な発展に資することを目的としたもので、231点の応募があった中から大賀小学校の生徒6名が受賞されました。



▲受賞した6名と大賀小学校の皆さん

## 3/8 全国子ども会連合会表彰

公益社団法人全国子ども会連合会より、常陸大宮市子ども会育成連絡協議会会長の粕谷修さんが表彰されました。

粕谷さんは、昭和63年に子ども会活動を開始し、33年の長きにわたり活動されています。平成17年には、子ども会球技大会にティーボールを導入し、その普及に努め、平成25年からは常陸大宮市子ども会育成連絡協議会会長として、積極的に子ども会活動を推進されています。



▲受賞した粕谷 修さん

## 3/11 「ふるさと文化財の森」に 説明板が設置されました

令和3年3月に、家和楽地区の漆林が「ふるさと文化財の森」に設定されたことを受け、家和楽地内の国道118号沿いの漆林に、文化庁の事業で説明板が設置されました。

「ふるさと文化財の森」とは、文化財建造物を修理し保存・継承するために必要な、すぐれた木材等の資材を提供する森林や栽培地として文化庁に承認されたものです。

これを機に、日本の伝統的建造物や工芸品に無くてはならない良質な漆の産地として、常陸大宮市の人や自然が日本文化の振興に重要な役割を果たしていることを知ってもらえればと思います。



▲設置された説明板

3/  
12・13

## 宮城県蔵王町・常陸大宮市スキー交流意見交換会

常陸大宮市スキー連盟では、友好都市である宮城県蔵王町を訪問し、宮城蔵王スキークラブの皆さんと「ウィンタースポーツを通じた市民交流」をテーマとした意見交換会や町内視察を行いました。

以前からスキー連盟のメンバーが蔵王町のスキー場を訪れ、スキー関係者との交流があったことから今回の訪問が実現しました。

交流研修と意見交換会では、蔵王町からも「スキー場を活用した交流を是非進めたい。」など、活発な意見が交わされました。

また、パラオとの交流のきっかけとなった北原尾地区や県立蔵王自然の家、酪農センター、蔵王町総合運動公園などを視察し、今後の交流に生かせる蔵王町の

資源を知ることができ、住民レベルの交流を進めていくための貴重な訪問となりました。



▲スキーを通しての交流

3/16

## 美しい水土里づくり優良活動表彰式

茨城県が主催する美しい<sup>みどり</sup>水土里づくり優良活動表彰式が常陸大宮市文化センターで執り行われました。農村地域が有する資源の保守、管理、保全向上を図る優良な活動に取り組む組織を表彰し、その魅力を発信していくことを目的としたもので、市内から塩原地区農地・水保全管理活動組織及び野口平集落が茨城県農林水産部長賞を受賞しました。



- ▲【多面的機能支払交付金部門】  
塩原地区農地・水保全管理活動組織  
(前列中央) 代表 久下沼 満男さん  
(前列左) 副代表 栗田 寿博さん

- ◀【中山間地域等直接支払制度部門】  
(前列左) 野口平集落 代表 粕谷 正俊さん





3/21

## 第9回常陸大宮市スナッグゴルフ大会

市教育委員会主催・常陸大宮ライオンズクラブ協賛の「第9回常陸大宮市スナッグゴルフ大会」を静ヒルズカントリークラブで開催しました。競技は低学年の部（17名）、高学年の部（13名）、一般の部（6名）の3つの部門に分かれて行われ、参加者はそれぞれの部で腕前を競いあい、白熱したプレーを披露しました。



### 《低学年の部 6ホール》

優勝：岡山 希羽 19 ストローク  
 準優勝：龍崎 春磨 22 ストローク  
 第3位：佐久間大聖 23 ストローク



### 《高学年の部 9ホール》

優勝：佐久間大魁 24 ストローク  
 準優勝：坂井 優空 26 ストローク  
 第3位：小室 拓也 26 ストローク



### 《一般の部 9ホール》

優勝：大津 雅之 22 ストローク  
 準優勝：千葉 真希 23 ストローク  
 第3位：佐久間貴徳 25 ストローク

3/29

## 民間自治功労者表彰

長年にわたり、様々な分野において地方自治の振興発展に寄与された方を称える民間自治功労者表彰（主催：茨城県市長会）を、諸澤信子さん（野口平）が受賞されました。

諸澤さんは、平成25年10月から8年間にわたり教育委員として本市の教育振興に貢献し、その間には教育長職務代理者も務められ、特に義務教育適正配置実施計画の推進にあたっては、丁寧な説明により不安を解消し、地域の理解を得られるよう尽力されました。

また、茶道教室講師として20年以上にわたり学校等を訪問され、近年は外国人にも茶道の機会を提供するなど日本文化の伝承にも力を注がれています。さらに地域の女性防火クラブにおいては発足時から中心となって活動され、地域の防災活動にも尽力されました。



▲（左）諸澤 信子さん



# 人事異動について

## ■退職

令和4年3月31日付

部名	役職	氏名
総務部	部長(兼)危機管理監	小野 英 幸
地域創生部	美和支所長	岡崎 孝 敬
	緒川支所長	関 覚
保健福祉部	こども課山方保育所調理手	木村 恵美子
	医療保険課国保美和診療所事務長(兼)国保緒川歯科診療所事務長	和智 美千世
産業観光部	農林振興課長	平山 康
会計課	会計管理者(兼)会計課長	森嶋 一 徳
教育委員会事務局	生涯学習課主査兼美和公民館主査(美和分室勤務)	黒澤 則 子

## ■配置換え (課長以上のみ記載)

令和4年4月1日付

部名	役職	氏名
政策審議室	政策審議監	河西 徹
総務部	部長(兼)危機管理監	神永 雪雄
地域創生部	美和支所長	木村 寛
	緒川支所長	戸澤 睦
	御前山支所長	宇留野 博
保健福祉部	部長(兼)福祉事務所長	笹沼 睦男
	長寿福祉課長	瀧 智彦
	医療保険課国保美和診療所事務長(兼)国保緒川歯科診療所事務長	小池 昭子
	健康推進課長	海老根 恵子
産業観光部	部長(併)農業委員会事務局長	西野 国博
	農林振興課長	宇留野 努
会計課	会計管理者(兼)会計課長	大森 克博
農業委員会事務局	事務局次長	木村 隆弘
教育委員会事務局	学校教育課長	小泉 博美

## ■新規採用

令和4年4月1日付

部名	課名	氏名
総務部	総務課	宇留野 昭彦
	危機管理課	高林 佳裕
保健福祉部	社会福祉課	高塚 悠太
	こども課こどもセンター	屋代 美栄
	健康推進課	榊 美月
産業観光部	商工観光課	山田 洋平
上下水道部	施設管理課	田沢 和之
教育委員会事務局	学校教育課	内藤 大地
	文化スポーツ課	宇留野 有佳



## 教育長に小野氏



4月1日付けで市教育長に、小野 <sup>しずお</sup> 司寿男氏が就任されました。

### ○就任あいさつ○

このたび教育長を拝命いたしました小野でございます。教育行政における教育長の責務の重さを忘れずに、誠意と感謝を肝に銘じながら全力で取り組んでまいりますので、皆様のご協力、ご支援を賜りますよう心より御願ひ申し上げます。

現在の教育が抱える課題は幅広く、少子化に伴う人口減少や就業構造の急激な変化、グローバル化、AIなどの技術革新による「Society5.0」の到来などこれまで想像も出来なかった大きな社会の転換期の中、持続可能な社会の創り手として活躍できる人材を育成しなければなりません。本市は今年度新たに第2期常陸大宮市教育大綱を策定し、「学力向上」と地域力を高める「郷育」の推進に取り組むことで、この課題の具現化に挑戦します。

# 新しい農業委員と農地利用最適化推進委員が決まりました

令和4年3月31日の任期満了に伴い、新しい農業委員（19人）が市長から任命されました。また、農地利用最適化推進委員（39人）も新たに農業委員会から委嘱されました。両委員の任期は令和4年4月1日から3年間となります。農地に関するご相談は、お気軽に近くの農業委員、農地利用最適化推進委員までお尋ねください。

## 農業委員

農業委員会等に関する法律により、市町村に設置が義務付けられている独立した行政委員会である農業委員会の委員で、農地法等に基づく農地転用や農地の賃貸借などの許認可事務のほかに、農地パトロール、また農地利用最適化推進委員が行う農地等の利用の最適化活動（担い手への農地利用の集積と集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進）の支援、その他農業振興を目的とした事業を推進するために活動しています。

■農業委員一覧（◎会長 ○会長職務代理者）（敬称略・順不同）

大宮地域	立原和正 ○鈴木隆一 野澤正行 ◎萩谷正博 近江隆 茂垣良次 宇留野悟
山方地域	清水久子 立原正文 中島伸一 木村一郎
美和地域	岡崎俊一 河西和文
緒川地域	長山喜一 小瀬梅子 堀江甫
御前山地域	石崎育子 諸澤好一郎 瀧田祐次

## 農地利用最適化推進委員

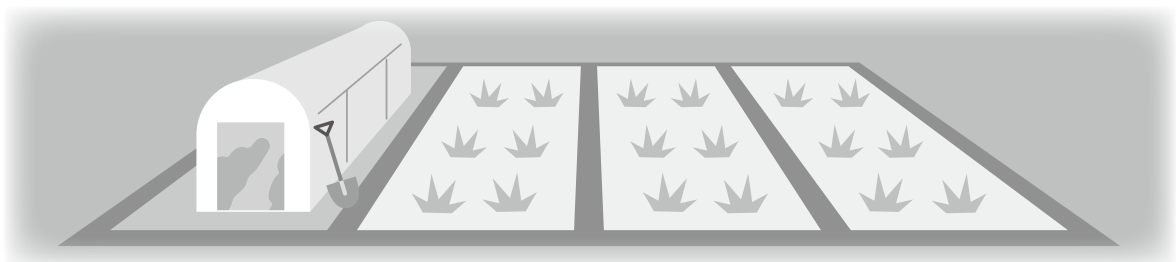
農地の利用状況や利用意向調査を行い、農地等の利用の最適化に向けた活動（担当区域の担い手への農地集積や、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進等）を行っています。

また、各地域での農業振興のための協議の場へ参加するなど、農業を通じた地域づくりに関わっています。

■農地利用最適化推進委員一覧（敬称略・順不同）

大宮地域	吉野和夫 大畑章 野上義男 ○小瀬昌宏 小泉正巳 高安紀満 間宮正一 住谷孝志 黒澤博 坂本勉 寺門一也 小橋克 柏和人 萩庭均 柴田正
山方地域	根本正男 眞田昭男 中島順一 細貝裕 小野瀬光雄 小口博光 ◎石井仁一 海老根肇
美和地域	萩庭康 内田寛 菊池忠雄 堀江猛
緒川地域	長山文男 栗田久男 小林陽一 長山良一 坏道雄 相川正宏
御前山地域	皆川伝 長山勝善 青木良仁 疋田勝美 羽石忠夫 加藤木信義

■問い合わせ■ 農業委員会事務局 ☎52-1111（内線212）





# オリンピック交流体験会

3月6日(日) 西部総合公園体育館で、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシー創出事業の一環として、「オリンピック交流体験会」を開催しました。

イベントでは、元バレーボール女子日本代表の大山加奈さんをお招きしてのバレーボール教室やトークショー、また、ニュースポーツの体験コーナーや健康相談を同時開催しました。新型コロナウイルス感染防止対策に努め、市民等270名が参加しました。

## オリンピック大山加奈さんのバレーボール教室&トークショー



▲元バレーボール女子日本代表 大山さん

### 大山加奈さんのプロフィール

小学校2年生からバレーボールを始め、小中高全ての年代で全国制覇を経験。日本代表には高校在学中の2001年に初選出され、オリンピック・世界選手権・ワールドカップと三大会すべての試合に出場。力強いスパイクを武器に「パワフルカナ」の愛称で親しまれ、日本を代表するプレーヤーとして活躍した。2010年6月に現役を引退し、現在は全国での講演活動やバレーボール教室、解説、メディア出演など多方面で活躍しながら、スポーツ界やバレーボール界の発展に力を注ぐ。

### ちびっこ☆バレーボール教室

初心者向けのバレーボール教室を実施し、年長児から小学生34名が参加しました。ソフトバレーボールを使用し、大山さんからレシーブやスパイクなど、バレーボールの基本動作を教えてもらいました。



▲レシーブを練習する様子



▲ちびっこ☆バレーボール教室参加者全員で記念撮影



▲大山さんからサーブのアドバイス



### レベルアップ教室

スポーツ少年団や中学生バレーボール経験者向けの教室を実施しました。



▲ボールを落とさないようにゲームを楽しむ様子



▲レベルアップ教室参加者全員で記念撮影



## ■トークショー

参加者から大山さんへ積極的に質問が行われました。



▲大山さんへ質問する小・中学生



◀当選番号を読み上げる大山さん



▲当選おめでとうございます！

## ■抽選会

大山さんのサイン入りボールや色紙が当たる抽選会。参加者は当選を願い、大山さんが読み上げる当選番号をドキドキしながら聞いていました。



## ■ニュースポーツ体験コーナー

誰でも気軽に楽しめるニュースポーツ体験。ボッチャやユニカールなど5種目を体験し、家族連れや高齢のご夫婦が笑顔で楽しむ姿が見られました。

▼ラダーゲッター



▲フライングディスク



▲スラックライン



▲ユニカール

◀ボッチャ

## ■健康相談コーナー

骨量や血管年齢を無料で測定しました。参加者は、測定結果をもとに、保健師からアドバイスをもらい生活習慣を見直すきっかけとなりました。



▲骨量や血管年齢を無料測定

# 令和3年度 常陸大宮大賞決定

本市の知名度・イメージを向上させ「元気なまち常陸大宮づくり」につながる取り組みを行っている個人・団体を表彰する「常陸大宮大賞」の令和3年度の受賞者が決定し、鈴木市長から大畑座空良さんに、西の内紙で作られた賞状と市産材のケヤキに奥久慈漆が塗られた記念のカップが手渡されました。

受賞者氏名	功績
おおざはた そら 大座畑 空良 (常陸大宮市中富町)	2021年「第39回 JSBA 全日本スノーボード選手権大会 スロープスタイル (SS) 男子オープンの部」2位入賞

3歳からスノーボードをはじめた大座畑さんは今春、高校1年生。大宮第二中学校在学中の令和3年3月10日に新潟県石打丸山スキー場で開催された上記大会において、全国を勝ち抜いた上位50名と対戦し、第2位の成績を収められました。

雪がない茨城県に居住していても、大会では雪国の選手と堂々と渡り合っている大座畑さん。今後の活躍も期待されます。



▲ (中央) 大座畑 空良さん

## — JSBA 全日本スノーボード選手権大会概要 —

全国7地区大会（学生選手権を含む）とG1大会を勝ち抜いたトップアマライダーが一同に集い、その年のアマチュア日本一を決定する。名実ともに日本国内におけるスノーボードのアマチュア最高峰の大会で、1983年に第1回大会が開催された。

スロープスタイルは、斜度と地形に合わせて様々なセクション（テーブルトップ、ハンドレイル、クォーターパイプ等）を配置したコースで連続して技を繰り出し、技の組み立てやスタイルを競う競技。

## 新しい常陸大宮観光大使

常陸大宮市観光協会事業として、本市の魅力や観光・イベント情報などを全国に発信する観光大使に、市内在住の小野寺舞衣さん、尾岡里菜さん、柳井杏碧さんの3人が選出されました。

3人は「一人でも多くの方に常陸大宮市の魅力を知ってもらえるよう、笑顔を絶やさず頑張ります！」と意気込みを語りました。

今後2年間、市内外の様々なイベント等に参加する予定です。



▲ (左から) 柳井杏碧さん、尾岡里菜さん、小野寺舞衣さん



## 3/13 パラオブルーサポーター最終ミーティング(意見交換会)を開催!

これまで、パラオフェアやオリンピック・パラリンピアン交流事業、友好都市である宮城県蔵王町との交流など、本市における様々なホストタウン交流に携わってきた「パラオブルーサポーター」が、3月末で活動の一区切りを迎えるのを前に、最終回となる意見交換会を開催しました。

ミーティングでは、これまで実施した事業についての報告や令和3年度の活動証明書の交付を行ったほか、サポーター一人ひとりが活動に参加した感想を述べました。サポーターからは「高校生から大人まで幅広い年代と一緒に活動できたことが刺激になった」「今後もパラオの魅力を伝えるイベントや蔵王町との交流などに積極的に関わっていききたい」などと話がありました。

令和元年9月の「パラオブルーサポーター」創設以来、県外を含む市内外に居住する10代から70代までの30名の方々が、サポーターとして本市のホストタウン交流事業に参画しました。サポーターの皆さんには、今後も、これまでの活動の経験を生かし、東京2020大会のレガシーの継承に向けて、パラオ共和国や蔵王町との継続的な交流をはじめ、スポーツの振興、共生社会の実現、地域づくりなどの幅広い分野において活躍していただけることを期待しています。



▲ミーティングの様子



▲オンラインで参加したサポーター

## 秋田県大館市からのプレゼント

友好都市協定を結んでいる秋田県大館市教育委員会から、秋田杉伝統工芸品である「ペン入れ」と「マルチスタンド」が交流の深い大宮小学校と大宮中学校の令和3年度卒業生に贈られました。

それぞれの校章が焼き印でつけられたオリジナルとなっています。

本市からは、西の内紙で漉いた卒業証書を記念品として大館市内の小中学校4校に贈りました。



▲木のぬくもりを感じるペン入れとマルチスタンド



▲ペン入れ (大宮小学校)



▲マルチスタンド (大宮中学校)

## 美和地域センター増築庁舎完成

美和地域センター庁舎増築工事が終わり、地域拠点としてリニューアルしました。

木材を多用した平屋の増築部分には、会議室、多目的室、防災備蓄倉庫、トイレを整備し、駐車場は、国保美和診療所の駐車場との一体的な整備により、来庁者の利便性の向上が図られました。



▲外観



▲会議室



▲多目的室

### 善意をありがとう (順不同)

常陸農業協同組合様 通学帽



大宮地区交通安全協会様 ランドセルカバー・反射タスキ



常陽銀行様 防犯ブザー



あいおいニッセイ同和損害保険株式会社茨城支店様  
寄附金30万円

いただいたご寄附は、新学期を迎える児童・生徒、本市のまちづくりに関する事業へ有効活用させていただきます

### 広報常陸大宮・ホームページ 掲載広告募集中!

【広報紙】半枠(45mm×85mm)、全枠(45mm×175mm)  
【ホームページ】バナー広告

\*詳しくはホームページをご覧ください、本庁企画政策課  
(☎52-1111 内線310、311)までお問い合わせください。

URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>



# 常陸大宮市スポーツ推進委員会だより

## スポーツ推進委員会とは

市におけるスポーツの普及・推進のため、スポーツの実技指導やスポーツに関する行事又は事業に関し必要に応じて協力をする団体です。

☆令和3年度スポーツ推進委員会の活動について紹介します

## ニュースポーツ実技指導

市内小学校の親子教室等や各地域・団体が行うスポーツイベントでニュースポーツ実技指導をしました。

ニュースポーツの実技指導を依頼する際には、下記までご連絡ください！  
教育委員会文化スポーツ課 ☎52-1111(内線343)



## 1/22 ニュースポーツ実技研修会 開催



▲ラダーゲッター

### ▼オーバルボール



旧大場小学校体育館において、ニュースポーツの普及のため、ルールや指導方法について、実技研修会を行いました。ユニカールやドッチビーなど計6種目を研修し、熱心に取り組みました。

## 3/20 ふるさと再発見☆ウォーキング～歴史の道百選「南郷道」を辿る編～ 開催

スポーツ推進委員会主催「ふるさと再発見☆ウォーキング」を開催しました。今回は「歴史の道百選」として選定された「南郷道」の和田、館、盛金峠を中心に、参加者48名で総距離約9.5kmを昔の人に思いを馳せながらウォーキングしました。

### ▼「南郷道」和田



▲参加者全員で記念撮影

## 表彰者紹介

【富田 弘徳委員】

全国スポーツ推進委員連合30年勤続表彰 受賞

得意競技：野球・スキー

平成4年に大宮町体育指導員に就任し、以来、30年の永きに亘りスポーツ振興のために熱意をもって実技指導にあたってきました。近年は特に、研修委員の立場から、市民がスポーツに親しむ機会の創出、ニュースポーツの普及等に尽力され多大な貢献をされました。



# 2022年3月 地域おこし協力隊 活動報告会



文化センターロゼホールにて、地域おこし協力隊活動報告会を開催しました。今回は会場に来られない方にも活動を知ってもらえるように、現地開催のほか、YouTubeを活用したライブ配信も実施しました。

平日の夜間にも関わらず、多くの方にご来場・ご視聴いただき、ありがとうございました。これからも、地域おこし協力隊への応援よろしく願いいたします。



▲当日の会場の様子



▲質問に答える隊員

## 【卒業する古澤隊員より】



15分間という限られた中で3年間の活動を事細かに説明することは難しいと考え、イベントの概要・成果のみの報告となりました。結果として、端的でわかりやすいプレゼンにすることで、これまでの活動を知ってもらえる良い機会になりました。

任期中は至らない点が多く、ご迷惑をおかけしたこともあったかもしれません。それでもご協力いただいた方に、心から感謝申し上げます。

退任後は市内に残り、Webの仕事を開始します。退任後の市内のどこかで会う機会があると思いますので、その際はお気軽にお声がけいただけると幸いです。

## 【新協力隊メンバー紹介】

常陸大宮市地域おこし協力隊として、新たに<sup>ほんだまみ</sup>本田真美隊員に委嘱状を交付しました。



### ○本田隊員 コメント○

常陸大宮市の自然豊かな原風景に心奪われ、神奈川県より参りました。古くから地域に根付き、人々の暮らしに活用されてきた有用植物「和ハーブ」の知識を生かし、地域の活性化に貢献していきたいと思っております。



## 託された想いを未来へ…

常陸大宮地域における考古学の黎明期を首藤保之助しゅどうやすのすけの日記をたどりながら市史研究第4号に「石買ヒノ爺老」—首藤保之助による常陸大宮市域の考古遺物の採集記録—として鈴木素行、高村恵美両氏とともに報告しました。今回はその調査を通じて感じたことを記します。

およそ90年前、首藤は考古遺物を手に入れることを目的に各地を巡り、それを手に入れると創られた時代や作り手に思いを馳せつつ、タイムトリップした気分になりながら歩く、なんとも贅沢な旅をしています。この時、常陸大宮市域において採集した膨大な量の考古遺物が、日記とともに「阿武隈考古コレクション」として須賀川市立博物館に保管されているのには驚きました。日記からは首藤が単なる自己満足に浸るだけのコレクターではなく、将来、収集したものを資料として活用されることを望んでいた様子が見えてきます。今回の市史研究における調査報告は、この思いに、ちょっとだけ応えることができたのかもしれません。

また、須賀川市は50年前に資料の寄託をきっかけに博物館を設置し、寄託資料を「阿武隈考古コレクション」として10年ごとに公開しています。今後は資料の公開だけでなく、全国各地の収集地において歴史資料として活用できるよう研究を進めたい、とのことでした。首藤が託した「考古学的理解の啓蒙運動」「学者に対して、せめて正確



飯島 一生氏  
考古部会協力員

にして豊富な資料を提供し、多少なりとも貢献したい」「資料の散逸を防ぎたい」という思いは、博物館によって実現されているのです。次回の資料公開時には、また3人で何らかの形で関われば…と考えています。

須賀川市を訪ねるたびに身近にある博物館の存在が羨ましく、博物館が存在する意義やその役割についても深く考えさせられた調査でした。

※私が博物館を退館しようとする中学生らしき生徒二人がビニール袋を下げ入館してきました。自宅近くで遺物を拾ったとのこと。品定めに来たのでしょうか。



▲石錘（漁具のおもり：採取日、場所、首藤の記述がある）



▲石鏝（石の矢じり：伊勢畑地区だけでも500点ほどある）

### ■問い合わせ■

文化スポーツ課

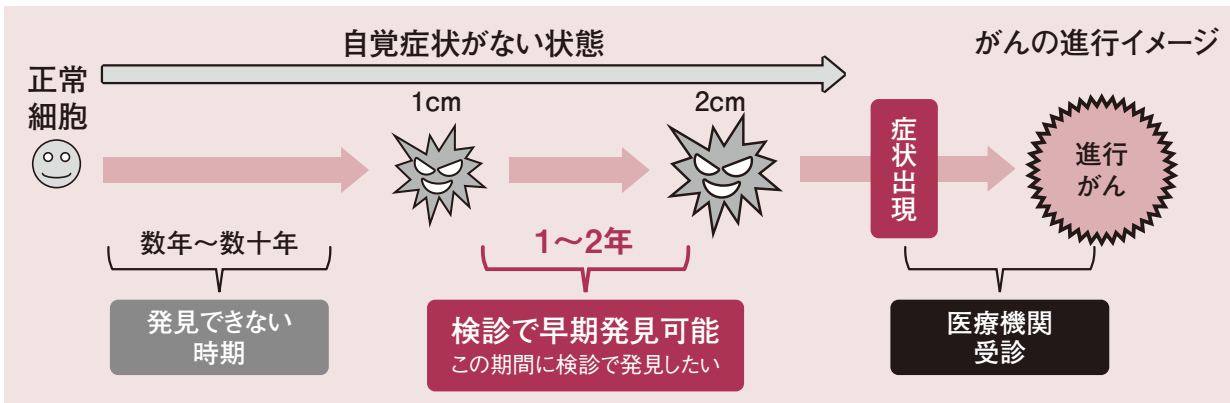
文化振興グループ ☎52-1111(内線343)

# かがやきだより vol.31

## 令和4年度 がん検診が始まります

がん検診は、特に症状がない健康なみなさんが対象です。

多くのがんは、早期のうちほとんど自覚症状がありません。「自覚症状がない」今が検診を受ける時です。



コロナ下で受診を迷っている間もがんは進行しています。

がんは早期に見つけることが大切であり、発見が遅れるほど治療が困難になります。コロナ下でも、定期的にがん検診を受けることが必要です。そうすることで、あなたががんで亡くなるリスクを確実に減らすことが出来ます。

常陸大宮市では、市で実施する検診の検査費用の助成を行っています。検診は完全予約で行い、感染予防対策を実施しております。がんから自分を守る貴重な機会を、どうか逃さないください。

※詳しくは市ホームページをご覧ください

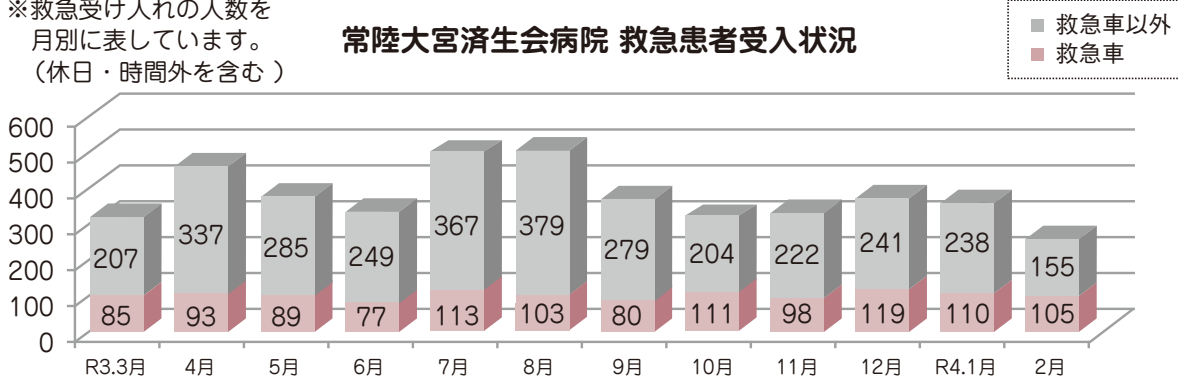
常陸大宮市 検診  または 

### ■問い合わせ■

総合保健福祉センター「かがやき」内 健康推進課

※救急受け入れの人数を月別に表しています。(休日・時間外を含む)

### 常陸大宮済生会病院 救急患者受入状況





見守り  
新鮮情報

# ネット広告で見た 不用品回収 10倍以上の料金に

ネットで「1.5トントラックに詰め放題  
**3万9800円**」という広告を見て、  
**不用品の回収**を申し込んだ。

作業当日、詰め込み後に事業者から  
領収書へのサインを求められ、  
金額を確認すると  
約 **65万円**

だった。不用品を  
運び出して  
もらわないと  
困るので、  
やむを得ず

サインをしたが、  
**作業前**に金額に  
ついて**説明は受けておらず**、  
支払いたくない。(70歳代 男性)



©Kurosaki Gen

## ひとこと助言

見積もりで  
確認!



見守るくん

本文イラスト：黒崎 玄

- ネット広告やチラシに記載された料金の通りとは限りません。不用品回収を依頼する際は、事前に複数の事業者から見積もりを取り、料金や具体的な作業内容を比較検討しましょう。
- 荷物の量や状態によっては、追加料金が発生する場合がありますが、作業開始前に、支払う見込み額を確認することが大切です。
- 不用品の収集・運搬業は、市町村による「一般廃棄物処理業」の許可が必要です。担当部署に問い合わせるとよいでしょう。
- 作業時は家族や周りの人に立ち会ってもらいましょう。
- クーリング・オフできる場合があります。困ったときは、すぐにお住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン 188)。

見守り新鮮情報 第418号 (2022年3月8日) 発行：独立行政法人国民生活センター

### ■問い合わせ■

茨城県消費生活センター

☎ 029 - 225 - 6445

常陸大宮市消費生活センター

☎ 0295 - 52 - 2185 (直通) (市役所商工観光課内)

※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。

# ふるさと見て歩き

第141回

## 部垂村の大火と東富稲荷

東富地内、国道293号沿いに立派なほころ祠があり、鳥居には「東富稲荷」という扁額へんがくが掲げられています。一見新しそうなこの東富稲荷、実はかつて大宮地域を襲った災害と関係があるそうなのですが…。



▲東富稲荷

### 【部垂村の大火】

大宮地域の旧市街地を襲った火事といえば、昭和26年(1951)の大火が知られていますが、その150年近く前の江戸時代、まだこの地域が部垂村と呼ばれていた頃にも、町は悲惨な大火に見舞われていました。

時に文化2年(1805)旧暦2月(6日か)の深夜、北二丁目より発生した火の手は、折からの強風にあおられ、たちまち部垂村の町内をなめつくしました。「東富記録」という古文書(個人蔵)によれば、「夜明ヶ方迄二ハ、町中本家百五十七軒、蔵・雑部屋等棟数五百軒余焼失、東西之別チナク女人(子供)見共等ハナキサケビ(泣き叫び)、施主たる者は只ボウセントシテ憂ヘル而已」という惨状でした。

数日後、水戸藩八田陣屋の郡奉行所は、復興策の一つとして「村を商家と農家に分け、商家は商売に専念し、農家は耕作に専念せよ。農家の内30人は宿の外に家を建て、移り住むように」と命じました。部垂村は南郷道と久慈川の舟運の結節点として栄え、宿内には多くの商家が立ち並んでいました。火除けのため、家数を減らそうとしたのでしょうか。

また、藩は治安維持のため、宿の四方に木戸を立て、その外では商売を禁じました。宿外に出されては、副業での商いも出来なくなります。村民は「移住は免除して欲しい」と役所に願いますが、決定は覆らず、12軒の農家が横町北の木戸の外(言い伝えでは「原」と

呼ばれていたそうです)に入植し、字を「東富」と改めました。

### 【東富の坪氏神として】

ところで、東富の北にある姥うばが賀地区には、かつて牛頭天王を祀った素そが鷲神社が鎮座し、東富を含めた一帯の鎮守として信仰されていましたが、元禄年間(1688~1704)、水戸藩の一村一社制によって、甲神社の摂社としてその境内に遷うつされていました。

大火を機に東富に移り住んだ人々も、毎年旧暦の11月1日に「天王講」として牛頭天王のお祭りを行っていましたが、やがて東富地内に坪氏神がいないことを、残念に思うようになりました。そこで安政5年(1858)、村役人を務めていた北二丁目の立原家が屋敷神として祀っていた稲荷大明神を分祀し、東富の坪氏神とすることにしたのです。

こうして誕生した東富稲荷は、160年以上に渡り、地元の人々に親しまれてきました。現在では東富区の所有となり、祠や鳥居も新造され、お祭りは8月の区民のつどいの際に続けられています。



▲大宮村検地絵図(東富部分、常陸大宮市文書館蔵) 天保検地の際のもの。まだ家数は少ない。

### 【おわりに】

東富稲荷は、突然の災害や藩の政策によって翻弄されながらも、たくましく生きた人々やその子孫たちの、心の拠り所として建てられました。皆さんの近所の路傍にたたずむ小さな祠にも、意外な由緒があるかもしれません。調べてみてはいかがでしょうか。

【謝辞】今回の取材では、東富町の立原和正さん、河野寿昭さん、大曾根靖夫さんにお話を聞かせていただきました。ありがとうございました。

【参考文献】『大宮郷土研究』1(大宮町郷土研究会、1997)、『大宮町の年中行事』(大宮町歴史民俗資料館、2000)

### ■問い合わせ■

文化スポーツ課

文化振興グループ ☎52-1111(内線343)





## 普段の酒量なのに ... 急性アルコール中毒の危険

通常、4月は歓迎会やお花見などでお酒の席が多くなる季節ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で、まん延防止等重点措置や県の緊急事態措置によりそのような機会は少なくなっている状況です。例年と比べて、多量の飲酒による急性アルコール中毒の救急搬送も減少していますが、飲酒する機会が少なくなったことが要因で、通常の酒量を通常のペースで飲酒したとしても、急性アルコール中毒を発症する可能性があります。

飲酒しない期間が長くなるとアルコール分解酵素の働きが弱くなり、酔いやすくなります。

飲酒する機会があるときは、その日の体調に合わせたり、通常より酒量やペースを抑えるなど対策を取りましょう。



### 飲酒事故を防ぐための5ヶ条

- ・自分の適量を知るとともに、その日の体調に注意しましょう
- ・短時間に多量の飲酒（一気飲み）をすることはやめましょう
- ・お酒が飲めない体質の方は、周囲の人に伝えましょう
- ・無理に飲ませることはやめましょう
- ・酔っている人を1人にせず、必ず周りの人が付き添いましょう



### 急性アルコール中毒の症状

次のような症状があるときは、急性アルコール中毒の危険性があります。

- ・意識の混濁
- ・昏睡
- ・血圧の低下
- ・呼吸の抑制
- ・失禁



### 急性アルコール中毒者への救護方法

もし周囲に急性アルコール中毒が疑われる人がいる場合、次のことを対応法として心がけましょう。

- ・絶対に1人にしない
- ・衣服をゆるめて楽にさせる
- ・体温低下を防ぐため、毛布などをかけて暖める
- ・吐物による窒息を防ぐため、横向きにする
- ・吐きそうになったら、抱き起こさずに横向きの状態で吐かせる



また、大いびきをかいて痛み刺激に反応しない、ゆすって呼びかけても反応しない、体が冷たくなっている、倒れて口から泡を吐いている、呼吸状態が不安定などの兆候が表れた場合はすぐに救急車を呼びましょう。



## 御前山ビオトープ周辺の植物等

山地の林下などに生える常緑の低木または小高木です。葉になる芽は緑色で細長い鎌状です。花は雄花と雌花が別株につきます。花は黄色味を帯びた白色で、3～4月ごろ、下向きに咲き、ガスのような臭気があります。果実は10～11月ごろに黒く熟します。サカキの少ない地域では、枝葉を神事に使用します。写真は雄花です。



（ツバキ科 ヒサカキ属）  
（写真・データ提供 御前山ダム環境センター）

## 「第13回辰ノ口さくら祭り」を開催しました！

常陸大宮市観光協会では、4月1日（金）から10日（日）までの期間、辰ノ口親水公園等を会場に「第13回辰ノ口さくら祭り」を開催しました。期間中は、幻想的に浮かびあがる桜のライトアップのほか、2日（土）には、新型コロナウイルス感染症の終息を願い、サプライズとして花火を打ち上げました。

訪れた方からは「数年ぶりの花火に興奮し、感動しました。」「満開の桜と綺麗な花火に心が安らぎました。」との声がありました。



▲全長1,300mの桜づつみ



▲夜空を彩る大輪の花火



### 常陸大宮市の人口

（4月1日現在・推定常住者）

総人口 38,318人 世帯数 15,649世帯  
（男 18,953人 女 19,365人）

### 広報 常陸大宮 4月 第211号

発行日 令和4年4月25日

発行/常陸大宮市 編集/企画政策課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail kouhou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL <https://www.city.hitachiomiya.lg.jp/>

